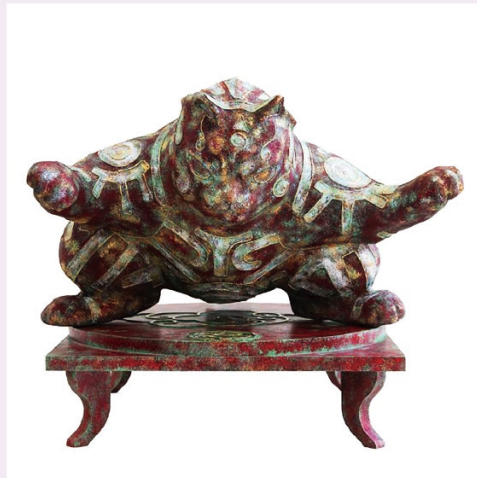


過去の「日本招き猫大賞」作品ご紹介



2024年度
「要 つわもの」珠羽



2023年度
「猫の力」西岡良和



2022年度
「LUCK FAT CAT」澤村光李



2019年度
「猫神(ミョウシン)」よねやまりゅう



2018年度
「ようこそ日本へ」有田ひろみ・ちゃぼ



2017年度
「招き猫建造祭」加悦雅乃



2025

日本で最大規模の歴史ある創作招き猫展です。

あなたも参加しませんか

日本招き猫大賞賞金22万円

第
25
回

につぽん招き猫
100人展

●主催●
来る福招き猫まつり in 瀬戸実行委員会、瀬戸市、瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会
●企画●
日本招猫倶楽部

第25回 にっぽん招き猫100人展 募集要項

- 主催● 来る福招き猫まつり in 瀬戸実行委員会、瀬戸市、瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会
- 企画● 日本招猫倶楽部

1 募集概要

手を挙げて福を呼ぶ「招き猫」は、日本特有の縁起物。

明治30年代に日本で最初に磁器による招き猫の量産を始め、100余年に及ぶ歴史ある愛知県瀬戸市において、「日本招き猫大賞」を決める日本最大級の創作招き猫コンペティション「にっぽん招き猫100人展」を今年も開催します。

書類選考を経て選ばれる100体の招き猫が来る2025年9月27日(土)・28日(日)に開催される「第30回来る福招き猫まつり in 瀬戸」のメインイベント「第25回 にっぽん招き猫100人展」に展示され、来場者投票と審査員審査を総合して「日本招き猫大賞」が選定されます。

「招き猫」は、江戸時代後期に日本で誕生し、いくつもの時代を生き抜き、皆に福を招き続けてきました。日本、そして世界情勢が混迷を深めるこんな時代だからこそ「招き猫」は求められているのではないのでしょうか。

特にテーマは設けませんが、世界平和を祈り、にっぽんに力と元気をもたらす、新しいあなたの招き猫作品を今年もお待ちしております。

陶芸はもちろん、絵画、彫刻、人形、写真、映像など、ジャンルは問いません。「手を挙げて招いている猫」が基本ですが、観る人が「これは招き猫だ」と感じられる作品であれば表現は自由です。(人を傷つけるような作品、不安や不快を煽るような表現は対象外となります。)

今年は、国内最大規模の国際芸術祭の一つである「国際芸術祭 あいち2025」が「瀬戸市のまちなか」でも会期を同じくして開催されます。ジャンルを横断した芸術的でアートな新しい「招き猫」を「瀬戸市のまちなか」から発信していきましょう。

ビジュアル、コンセプト、素材など、今までの固定概念を打ち破るような招き猫の登場を楽しみにしています。共に生き抜く力強さ、しなやかさ、美しさのある作品を拝見できればと思います。あなたのご応募をお待ちしております。

日本招猫倶楽部 世話役 板東寛司

2 賞／賞金

●日本招き猫大賞 22万円

あわせて、2026年の『第31回来る福招き猫まつり in 瀬戸』において、招待作家として個展を開催いただくとともに、おまつりで使用するランチBOX・お皿・うちわをデザインしていただきます。

3 選考方法

来る福招き猫まつり in 瀬戸実行委員会及び日本招猫倶楽部による書類審査を実施し、展示作品を決定します。

通過した方は、2025年9月27日(土)・28日(日)に開催される「第30回来る福招き猫まつり in 瀬戸」のメインイベント「にっぽん招き猫100人展」への作品の制作・出展をお願い致します。

「日本招き猫大賞」の選考は、審査員審査、展示期間中の一般来場者の投票を総合して決定致します。受賞作品は、瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会HPにおいて発表する予定です。(12月公表予定)

【審査過程】



【審査員】(予定)

中野昭雄(愛知県陶磁器工業協同組合 理事長) 鈴木政成(瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会 会長)

長井千春(愛知県立芸術大学 教授) 板東寛司(日本招猫倶楽部 世話役)

水野忠治(来る福招き猫まつり in 瀬戸実行委員会委員長) ※審査員は変更場合があります。

4 応募規定

●統一テーマは設けませんが、共に生き抜く力強さ、しなやかさ、美しさのある作品を期待しています。あなたの招き猫で日本、そして世界を元気にしてください！

●プロ・アマは問いません。

●オリジナル未発表作品 1点(組作品、シリーズ作品の場合は複数点展示可)

●作品サイズ

① 梱包サイズ⇒たて+よこ+高さの長さの合計が160cm以内で梱包できる作品。

② 展示サイズ⇒○立体作品：幅90×奥行90×高180cm以内 ○平面作品：幅180×奥行20×高180cm以内

梱包の際、折畳みや分解は可能ですが、上記①、②両方の条件を満たしたサイズであること。

ただし、以下の場合は応募をご遠慮下さい。

※展示や分解の方法が複雑な作品。(第三者が展示して5分以内に完了できない作品)

※上記規定内であっても、展示が困難と思われる作品、壊れやすい作品、簡単に持ち運びできない作品、危険な作品等。

●未発表の新作をお願い致します。(厳守)

過去に何らかの媒体で一般に発表した作品(展示会、書籍、インターネットなど)、及び過去に発表した作品に類似した作品はご遠慮ください。

●個人、グループ、法人、学校など、特に問いません。(個人、グループとも1組1点までとします。)

●会場で展示作品の販売が可能ですので、非売品の出展は出来ません。

5 作品の搬入出・展示等について

●作品の搬入は作家ご本人での持込みを原則としますが、遠方の場合等直接搬入が不可能な方は宅配便等での搬入も可能です。(搬入送料は作家負担。十分な梱包をお願いします。)

●作品の搬出は作家ご本人での持出しを原則とします。遠方の場合等は宅急便等での搬出も可能です。送付の場合は10月初旬の発送を予定しております。

また、瀬戸市からご自宅への返送は、**着払い宅配便(搬出送料は作家負担)**にてお送りします。

(梱包サイズ：たて+よこ+高さの長さの合計が160cm以内)

●作品及びその著作権は作家に帰属します。

ただし、作品写真を作品展のカタログや図録、まつり・本展PR(インターネットを含む)等で使用することがあります。

●作品の取り扱いには細心の注意をいたしますが、展示中に万が一事故が生じた場合は、動産総合保険の範囲内の補償(30万円以内)となりますのでご了承ください。

●出展条件等は、書類審査通過者にご連絡します。

●展示中に照明や映像作品等での電源の使用はできませんが、複雑な操作を必要とする作品はご遠慮ください。

●作家が、来場者に自身の作品に投票するよう誘導することを禁止します。

●**展示までの事務手続きの期日や規定が守られない場合は、入選した方でも出展できない場合があります。スケジュール、規定を厳守してください。**

6 応募方法

「ARTIST PROFILE 用紙」と「エントリー作品概要書」に必要事項を記入し、今までに制作した代表的な作品写真(1枚から3枚)を同封して下記事務局まで郵送又はE-mailでお送りください。応募用紙については、瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会HP(<http://www.seto-marutto.info/>)からダウンロードいただけます。(2025年4月以降)

なお、ご送付いただいた書類、写真等はご返却できませんのでご了承ください。

また、応募フォームからの応募も可能です。メールアドレスを登録の上、ご利用ください。

【送り先】〒489-0813 愛知県瀬戸市蔵所町1-1 瀬戸蔵1階
瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会 にっぽん招き猫100人展事務局
Tel.0561-85-2730 / Fax.0561-97-1557 / E-mail:kankou@city.seto.lg.jp

【応募締切】2025年5月31日(土)到着分まで受付

【書類審査発表】2025年6月下旬。応募者へ直接ご連絡いたします。

【応募フォーム】
こちらから↓

